

2021 年度日本ヘルスコミュニケーション学会最優秀ポスター賞

東京大学大学院医学系研究科 医療コミュニケーション学分野

古川 恵美



The Patient Education Materials Assessment Tool (PEMAT) 日本版の開発

および信頼性と妥当性の検証

患者や市民に向け健康医療情報を発信する資料は本邦でも広く用いられていますが、資料の質を評価するための信頼性・妥当性の検証された日本語のツールは、これまで存在していませんでした。本研究では、資料の理解しやすさ・行動しやすさ（資料の推奨する行動を実践できる可能性）を体系的に評価するツールである PEMAT の日本版を開発しました。質問紙調査において、医療従事者が PEMAT 日本版を用いて理解しやすい・行動しやすいと評価した資料は、一般市民にとっても理解しやすい・行動しやすい資料であることがしめされました。より理解しやすく、行動しやすい資料を選択・開発するために、PEMAT 日本版を多くの方々にご活用いただければ幸いです。